所管課	生涯学習部生涯学習課

施策の大綱	まちづくりの目標(章)	施策分野(節)	施策
	第3章 元気創造都市	04 社会教育	01 人づくりのための仕組みを充実する

事業：社会教育課題対応事業

整理番号 0570

目的

社会教育として教育目標を設定し、急激な社会の変化やその時々の課題に、市民が認識をもって対応できるように育成し、地域の教育力の向上を図る。

目標

社会教育課題を適切に把握し、市民ニーズ・行政ニーズにあった講座等を実施する。また、公民館においては、地域のニーズを把握することにより、各地域との連携を図り、地域課題にあった講座を実施する。

事業費・財源

事業費(決算額)(千円)		2,792
財源内訳	一般財源	2,792
	国府支出金	0
	地方債	0
	その他特定財源	0

コスト情報・評価

総コスト(千円)		4,776
内訳	事業費	2,792
	人件費	1,984
	公債費	0
一人あたり(円)		42
世帯あたり(円)		101

総合評価：B

妥当性	A
効率性	A
有効性	B

評価理由：社会教育課題を適切に把握し、市民ニーズ・行政ニーズにあった講座等を実施した。

貢献度

施策に対する事業貢献度：A

根拠：市民がさまざまな社会教育に関する学習を行うことにより、地域への活動に繋がっていく。

今後の方向性

社会教育において、地域課題の解決に関する学習機会の提供や地域人材の活用は、重要な部分をしめる。今後も、地域課題の把握や地域人材の発掘に努める。

事業優先順位 3

細事業：こども・青少年対象事業

整理番号 02

目的

子ども・青少年や親子を対象に、市民の社会教育活動を推進するため、学習や体験の機会を提供すること

目標

子ども・青少年や親子が参加できる講座、講習会、体験活動等を公民館で行う。また、子どもが年間を通じて活動できる「公民館こども教室」を開催する。

事業実施主体	直営	事業開始年度	昭和52年度	根拠法令	

事業費・財源

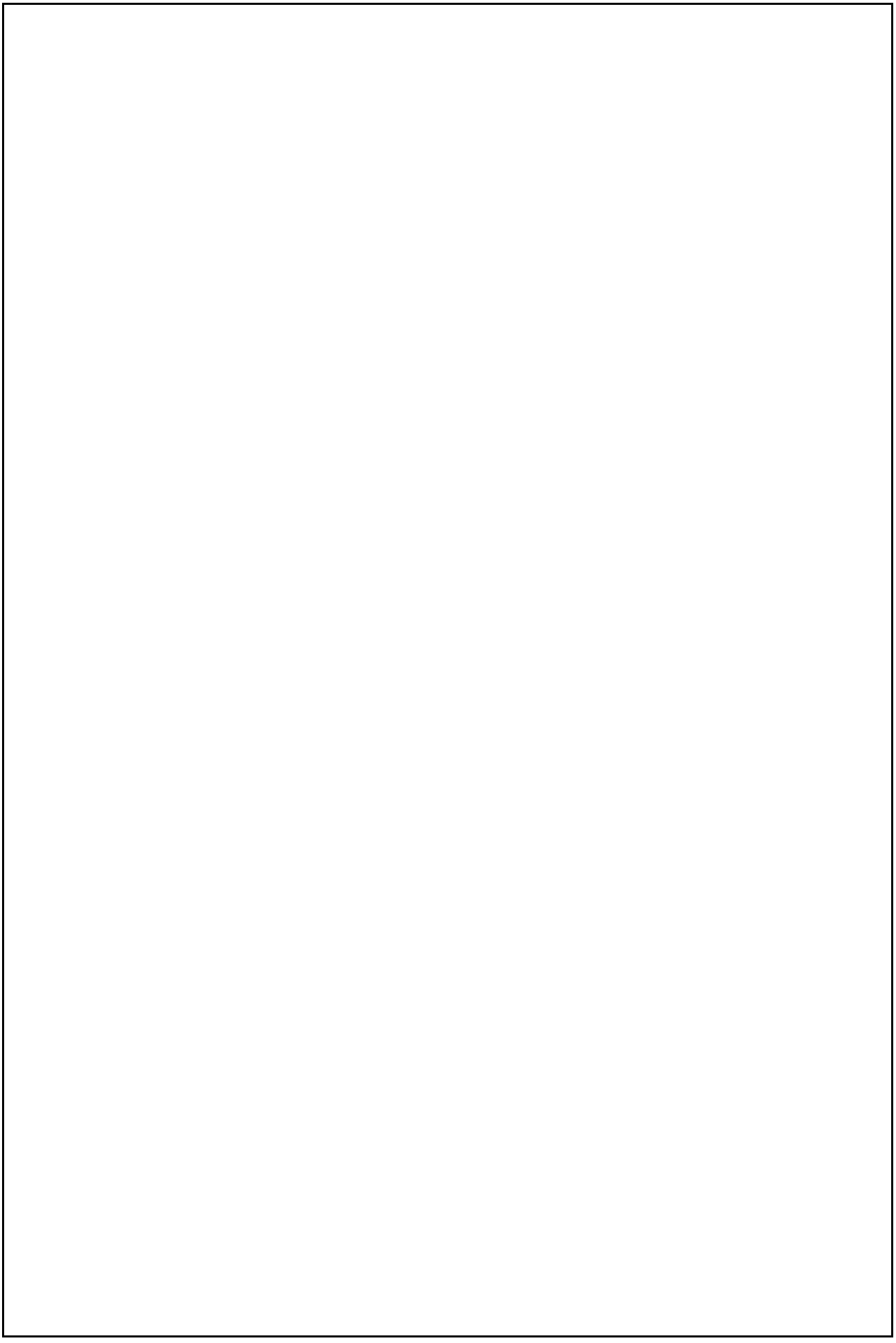
		平成24年度	比較
事業費(決算額)(千円)		272	
財源内訳	一般財源	272	
	国府支出金	0	
	地方債	0	
	その他特定財源	0	
		0	
		0	

コスト情報・従事職員数

		平成24年度	比較
総コスト(千円)		669	
内訳	事業費	272	
	人件費	397	
	公債費	0	
一人あたり(円)		6	
世帯あたり(円)		14	
参考	職員数(人)	0.05	
	再任用職員数(人)	0.00	

今後の方向性

参加者が少ないという理由で、子どもの体験活動の場をなくすことはできない。今後は、積極的に広報活動をおこなったり、体験活動の内容の精査を行い、参加者が増えるように努める。

評価

妥当性	効率性	有効性	対象者
A	A	B	市民(子ども・青少年・親子)